

自然・産業を満喫できる山頂 びわこ箱館山

びわこ箱館山は、1年を通してさまざまな体験ができるスポットである。冬は琵琶湖を一望できる珍しいロケーションでウインタースポーツを楽しむことができ、冬以外の季節はジップラインなどアクティビティはもちろん、高島ちぢみを使用した虹のカーテンなど展示や山頂全体が高島の産業・自然を満喫できる空間となっている。



SDGs・MLGsとの関連性

箱館山山頂で展示されているアート作品には地域の魅力が込められている。一つ目は「ヨシアート」。使われているヨシは高島市のヨシ風景を守るために採られたものである。二つ目が「布」。高島の特産品である「高島ちぢみ」を虹色に染めている。二つの展示には虹色をテーマとする共通点があり、名産品を上手く展示することで地場産業の活性化を担う。高島市は全国的に虹の発生確率が高いことで知られており、地域の活性化を狙うと同時に地域の自然を表現する展示となっている。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	箱館山山頂
所要時間	1時間～1日
受入可能日時	営業期間についてはHPをご確認ください
催行人数	—
価格	* HP参照
申込先	びわこ箱館山
申込期限	—
内容	風鈴のよし小道 / 虹のカーテン / ストライダー / ジップライン アルプスアドベンチャー / プレイゾーン / フォトコンテスト / スキー・スノーボード

| 備考 | 体験内容や料金について、詳細は HP 参照。

■おすすめの対象



びわこ箱館山

〒520-1655 高島市今津町日置前

0740-22-2486

<https://www.hakodateyama.com>

ウェルネスツーリズム

南深清水 FF 倶楽部

四季折々の自然が満喫でき、琵琶湖の見える深清水地区で、耕作放棄地を活用してオリーブや柿、その他果樹や野菜を栽培している南深清水 FF 倶楽部。可能な限り無農薬栽培・有機栽培で育てており、観光農園として「健康」をコンセプトに、地域の自然・食・運動・人との関りを大切にするツアーやイベントを行っている。滋賀県下随一の柿の産地で新たな特産品オリーブ・豊かな水など地元の資源を生かして持続可能な地域づくりや地域の魅力発信に力を入れている。



SDGs・MLGs との関連性

安全・安心な野菜や果物を食べてもらうため、可能な限り無農薬栽培・有機栽培に取り組んでいる。飲食だけではなく、自然の恵みを実感する現場を見てももらうツアーも実施し、関係人口増加に務める。

傷や変形など規格外といわれる果物や際に新たな価値を創造し、

また、時代を先取りする商品開発に努めている。



■アクティビティ概要

場所	高島市今津町深清水
所要時間	2~3時間
受入可能日時	※応相談
催行人数	1名~20名※要相談
価格	3,000円~※要相談
申込先	(公社)びわ湖高島観光協会
申込期限	1週間前
内容	農業・収穫・木工体験、フットパス・ワークショップ(リース作り)

| 備考 | 作物の状況によって体験内容は相談。

■おすすめの対象

一般旅行



教育旅行



自給自足の暮らしを体験する 志我の里

2017 年に移築してセルフビルトで建てられた古民家には、薪ボイラーや薪ストーブ、太陽熱温水器、雨水タンクなどの設備がある。ここでは、宿泊して自給自足的な暮らしを体験できる。食もエネルギーもなんでも揃う普段とは違い、自分たちで食やエネルギーを確保する、その豊かさをここでの体験を通して感じてほしいと里頭の池田さんは考えている。春は野草や季節野菜の収穫、冬は雪かきや雪遊びといった四季を感じられるさまざまな活動を楽しめる。



SDGs・MLGs との関連性

「電気・ガス・水道がなくても生きてゆける暮らしづくり」を目指して、家づくりからスタートし、薪ストーブの設置や田畠での食の自給など、自分たちに必要なものを自然の中で自分たちにできる方法で手に入れることを実践しているオーナー。ここで体験型民泊をすると自分の日常生活を見直すきっかけになるはずだ。



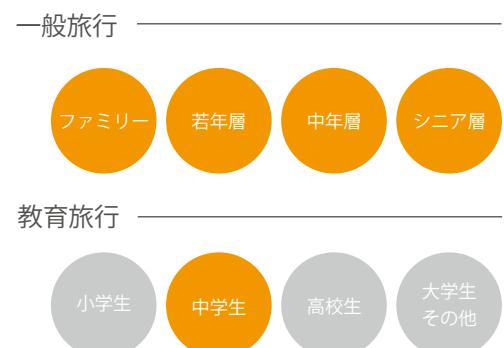
▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	志我の里
所要時間	1泊2日
受入可能日時	年中無休
催行人数	1名～5名
価格	素泊まり 4,000円～ / 2食付き 10,000円～
申込先	ホームページから
申込期限	3日以上前(食事付き)※素泊まりは要相談
内容	自給自足体験・薪ストーブ・サウナなど

| 備考 | 日帰りの体験なら 30 名まで可能。
お盆・年末年始は割増料金になります。

■おすすめの対象



持続可能な農業・暮らしを学ぶ

楽農舎なごみの里観光農園

鶏の飼育と野菜の栽培をしている農家さん。鶏卵を出荷するためではなく、個人のペットとして飼われている鶏をはじめ烏骨鶏やヤギが、自然の中で伸び伸びと暮らしている。鶏の卵採り体験だけでなく、希望により鶏をさばく見学もでき、命の尊さに触れることができる。季節にあわせて、ブルーベリー収穫や芋ほりといった野菜の収穫や野菜の植え付けなどが体験できる。命と農業・食のつながりを感じながら、持続可能な農業に取り組んでいる。



SDGs・MLGsとの関連性

平飼いとこだわりの餌で、鶏も安心して健康に過ごせるように工夫されている。鶏の飼料は市内豆腐屋のおからや直売所で出る農産物の廃棄部分などを利用し、自家配合でつくっている。病気になっても、化学的な薬を投与せず、飼料など自然の力で治療している。また鶏舎で出る鶏糞は肥料として畑で活用するなど、化学肥料を使わず未来へ続く循環型農業を目指している。



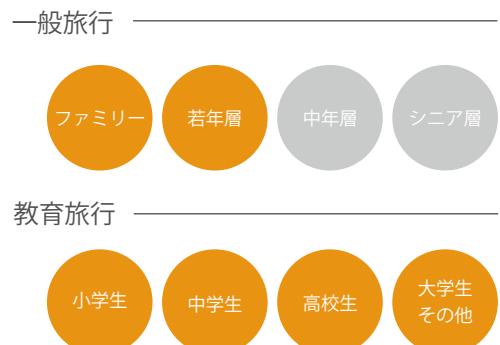
▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	楽農舎なごみの里観光農園
所要時間	2~3時間
受入可能日時	要相談
催行人数	15名から30名
価格	おひとり3,000円（税別）
申込先	(公社)びわ湖高島観光協会
申込期限	1週間前まで
内容	野菜収穫体験・植付け、養鶏作業等

| 備考 |

■おすすめの対象



関西屈指の釣り堀で魚釣り体験

フィッシングパーク高島の泉

ニジマスやイワナなどのルアー釣り体験・釣り堀体験・つかみ取り体験に加え、バーベキューも行えるフィッシングパーク 高島の泉。スタッフの方から、釣りのやり方をレクチャーしていただけるのではじめてでも安心。地下水・湧き水が豊富で、魚にとって快適な環境が整っている。関西最大規模の広さを有しているため、釣りを専門としながら、池タイプのルアー釣りもできる。約 14 度の冷たい湧き水を使用した大きな池で体験できる釣りやその風景を楽しみながら行えるバーベキュー場が魅力だ。



SDGs・MLGsとの関連性

フィッシングパーク 高島の泉では、魚の養殖や釣り体験用の池の水として地下水・湧き水を有効活用している。また、40 年間使われていなかった沼地のある農業振興地域を買い取り、釣り体験ができる施設を作ったことで、土地を生まれ変わらせた。また、立地が良く、電車で立ち寄って気軽に釣りを楽しむことができるようになった。休日は 150 人ほど利用者がいるなど幅広い方に利用していただける施設である。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	施設敷地内
所要時間	コースによって異なる
受入可能日時	7:00~17:30
催行人数	—
価格	1,800 円 (1h)~4,600 円 (9h)* ルアー釣りの場合
申込先	フィッシングパーク高島の泉
申込期限	年中
内容	ルアー釣り・つかみどり・釣堀・BBQ

| 備考 |

■おすすめの対象



水を中心とした文化とまちづくり

針江生水の郷委員会

針江生水の郷は、重要文化的景観、針江・霜降の水辺の景観に選ばれている。上水道の普及で失われ、ほとんど見ることができなくなつた、かばた文化と言われる自家湧水により各家庭で水を大切にした生活やまちづくりの様子をこちらでは見ることができる。さらに、綺麗な水を活用して、野菜や鮒寿司などを冷えた水や施設で保冷することができるなど生活に「かばた」が溶け込んだ話をボランティアガイドから聞くことができる。



SDGs・MLGsとの関連性

平成の名水百選にも認定された「針江の生水」を大切にした生活やまちづくりをしていることを積極的に世界湖内沼会議で世界に発信したり、NHKなどの国のメディアにとり上げられるなど、発信にも力を入れており、エコツーリズム大賞も受賞している。環境学習やSDGsをテーマとした具体的な事例を学ぶツアーになっている。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	針江地区
所要時間	60分程度
受入可能日時	毎週月曜日以外
催行人数	1名～
価格	1,000円(環境協力費として)
申込先	針江生水の郷委員会事務所
申込期限	原則1週間前にメールか電話でご予約下さい
内容	かばた見学・環境学習

| 備考 | 駐車場に限りがありますので、予約時にご確認下さい。

バスは、原則、公共駐車場で待機をお願い致します。

大型バスは、集落に入るのも難しいので予約時にご確認ください。

■おすすめの対象



完全循環式水耕栽培の体験型施設

BIWAKO AQUA PONICS（ビワコアクアポニックス）

多品種のパーフェクトオーガニックトマトの栽培とオニテナガエビの養殖を行っており、エコをキーワードに新しい挑戦をしたいという想いから「循環型農業」を始め、トマトとオニテナガエビという日本初となる組み合わせの完全循環式水耕栽培の体験型農園を作り上げた。施設内は白を基調にトマトの葉の緑や多品種のカラフルトマトがとても映えている。また現在はトマト1株から50000粒の実を収穫目標にギネス記録に挑戦、さらに他の野菜やフルーツの栽培にも挑戦し、自然にできた本来の作物の姿を知ることができる空間も提供されている。



SDGs・MLGsとの関連性

BIWAKO AQUA PONICSで行われている「アクアポニックス」は、カラフルトマトが栽培されている500本以上のパイプシステムとオニテナガエビが養殖されているエリアが配管でつながっており、オニテナガエビの排泄物から得た栄養豊富な水は、一度トマトの根っこを通り、一切無駄にすることなく循環させている。また、2022年12月よりグランドオープンした農園内のカフェ&ショップや6次産業にも力をいれており、安心安全な商品開発も行なっている。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

体験名	①カラフルトマトの摘み取り体験 ②ピザ焼き体験+1ドリンク付
場所	BIWAKO AQUA PONICS
所要時間	それぞれ 1 時間
受入可能日時	①10:00 12:00 14:00 16:00 ②11:00 13:00 15:00
催行人数	①1名～50名 ②1グループ6名 最大3グループまで
価格	①大人1,800円 子供900円 幼児 無料 ②1,800円
申込先	ホームページから予約
申込期限	前日23:59まで
内容	①トマトの摘み取り体験・施設見学 ②ピザ焼き体験・飲食

■おすすめの対象



琵琶湖の自然を感じるマリンスポーツ

ビワコマリンスポーツクラブ

ビワコマリンスポーツクラブでは、日常でマリンスポーツに親しんでもらうことをポリシーにしている。例えば、日本ではメジャーではないが足が固定されないタイプのカヤックを揃えており、落ちないように上手くしようとするのではなく落ちてもまたスタートできるのが安全に誰でも楽しめるポイント。高島の美しい琵琶湖で心地いい風を感じながら、時間を忘れてマリンスポーツを楽しめる。



SDGs・MLGsとの関連性

2人乗りのカヤックは、身体能力の差よりもペアで息を合わせなければうまく進まないためチームワークが重要になる。自分の意思通り動けないという水上と陸との違いや、水の危険性も伝えてください、はじめての子でもみんなで楽しめる。また、自然と関わることを大切にしており、エンジンを使ったスポーツは導入せず、風・波が自然な状態で感じられる。1回きりの体験で終わらず、健康やリフレッシュなど目的はそれぞれにマリンスポーツ、琵琶湖に関わり続ける人を増やしている。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	ビワコマリンスポーツクラブオートキャンプ場
所要時間	約90分
受入可能日時	4月～10月 1日3回①10:45～②13:30～③15:30～
催行人数	1名～（団体は要相談）
価格	おひとり3,500円（保険代込み）
申込先	ビワコマリンスポーツクラブ
申込期限	当日可（要相談）※団体の場合は要事前予約
内容	SUP・カヤックで90分のツーリングを楽しめます

| 備考 | ウィンドサーフィン体験スクール有り
1日体験コース 大人おひとり8,800円～
マスターコース（自由な日取りで3日間）大人おひとり19,800円

■おすすめの対象

一般旅行	ファミリー	若年層	中年層	シニア層
教育旅行	小学生	中学生	高校生	大学生 その他

扇子絵付け体験で伝統工芸に触れる

すいた扇子

扇子の土台である扇骨は、350 年前から安曇川町で作られている伝統産業である。扇子といえば、滋賀県のお隣、京都の京扇子のイメージが強いため、なかなか滋賀と扇子が結びつかない人も多い。だからこそ、扇子のことや高島の地場産業をより多くの人へ伝えたい。扇子教室では、筆を使って紙に好きな絵を描くことができる。描いたものは、職人さんによって仕上げられ、体験から 1 ヶ月前後でオリジナルの扇子が届く。



SDGs・MLGs との関連性

すいた扇子で作られる扇骨の特徴は、「手を持って優しく、あおいで優しい風がくる扇子」だという。使う人のことを想って職人さんがひとつひとつ手作りする扇子は世界でひとつだ。現代はクーラーや手持ち扇風機などが登場し、扇子を使う人は減っている。しかし、天然の素材で丁寧に作られた扇子で電力に頼らない自然の涼の良さを体験できる。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	すいた扇子工房
所要時間	1 ~ 2 時間
受入可能日時	9:00 ~ 16:00
催行人数	1名 ~ 40 名
価格	2,100 円
申込先	すいた扇子まで電話
申込期限	空いていれば当日でも可
内容	扇子絵付け体験

| 備考 |

■おすすめの対象



(有)すいた扇子

〒520-1212 滋賀県高島市安曇川西万木 62 番地

0740-32-1345

<http://suitasensu.com>

1日中遊んで学べる体験型児童館

滋賀県立びわ湖こどもの国

琵琶湖の近くに隣接している児童館。子どもたちが水と緑に囲まれた自然の中で全力で遊びながら、同時に楽しく学ぶことができる場所だ。敷地の規模は遊園地なのかと思うほどの超大型。「体験」をキーワードにしており、スポーツ体験、自然にあるもので工作体験、畑で収穫体験など、季節によって様々な活動がある。この土地の魅力を最大限に活かし、1年間を通して楽しむことができる。団体でも、家族でも利用することができ、緑が豊かな場所でのキャンプや、BBQもできる。室内にも子ども向け遊具があるので雨でも訪れることができる。



SDGs・MLGsとの関連性

公園ではローラー滑り台などの大型遊具やアスレチック、アクアロールで遊んだり、広い敷地でボールやバトミントンなどで体を動かしたりできる。工作体験では畳や紙トンボなど身近な材料を使って自分の手を動かしながらおもちゃを作ることができる。さらに、畠作業やキャンプでの体験では、自然に触れることを通して、自然の魅力や自然を尊ぶ気持ちなどを学ぶことができる。



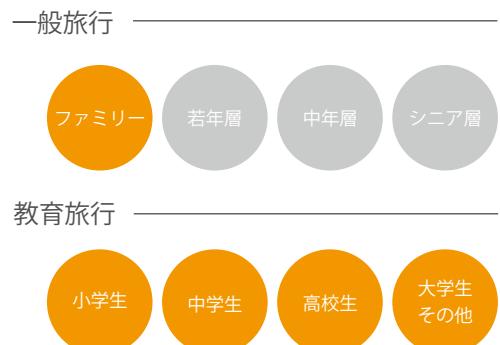
▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	施設敷地内
所要時間	1日
受入可能日時	9:00~17:00(4月から9月は~18:00)
催行人数	* 体験内容による
価格	体験料・駐車料についてはHP参照
申込先	滋賀県立びわ湖こどもの国
申込期限	3ヶ月前~5日前まで
内容	宿泊・キャンプ・アクティビティ・工作

| 備考 | 体験内容についての詳細は HP 参照

■おすすめの対象



滋賀県立びわ湖こどもの国

〒520-1232 高島市安曇川町北船木 2918

0740-34-1392

<http://www.biwa.ne.jp/~kodomo92/>

五感を使った観察で命のつながりを感じる

zund 耕園

美味しさ、安全性、多様性をキーワードに、こだわりを持って西洋野菜を作っているzund 耕園。動物性肥料や化学合成肥料を使わず、地域の一次肥料である米ぬかや油かすなどを使用する「ECO 農」を行っている。運営されている小野原ご夫婦は「自分たちが心地よい」を大切に、自分が美味しいと思うものを他の人にも感じてほしいという思いで野菜を育てている。育てている野菜の中には、なかなか聞いたことのない品種もあり、新しい発見をしながら楽しく農業体験をすることができる。zund 耕園の農業体験では、体験者の要望に寄り添いながら、体験のお助けや場所の提供をしている。



SDGs・MLGsとの関連性

zund 耕園では、雑草の抑制を行うため、太陽熱消毒（透明のビニールで土に覆い消毒）を行っている。ここで使用したビニールは、次年度の太陽熱消毒のビニールの重しとして再利用し、使用できなくなるまで続けて使用する。また、無農薬にこだわり、一次肥料として米ぬかや油かすを活用することで食べ物を無駄にすることなく利用し、安全かつ美味しい多種多様な野菜を育てている。豊かな自然の中、見たことない野菜と出会うことができたり、楽しみながら農に触れることができる。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	安曇川泰山寺
所要時間	2~5時間
受入可能日時	※応相談
催行人数	15名~30名※応相談
価格	おひとり3,000円（税別）
申込先	（公社）びわ湖高島観光協会
申込期限	1週間前まで
内容	収穫体験、袋詰め、値付け、テンサイ糖シロップ作り等

| 備考 |

■おすすめの対象



等

「おいしい」を通して命に向き合う

宝牧場

肉牛と乳牛を誕生から食卓まで一連を自社で担い、牧場経営を通して「いのち」に向き合っている宝牧場。搾りたてのミルクから作るジェラートやバームクーヘンが人気だ。ミルクを使った商品を販売するしぶりたて工房では、新鮮なミルクを使ったバター作り体験ができる。バターが完成するとお店の人気商品のブレッドと合わせて食べることができる。牛たちが過ごす牛舎が近いことから牛の匂いがすることもあるが、いのちの恵みを感じ、感謝していただく体験ができる。同じ敷地内にある焼肉レストラン「宝亭」では、近江牛や宝牧場牛を食べることができる。



SDGs・MLGsとの関連性

自社で繁殖を行うことで生まれた時から出荷に至るまで牛たちをよく見て、健康管理には特に気をつけている。365日休みはなく重労働もある畜産という仕事だからこそ、そこで働く人にとっても働きやすい環境になるよう機械を導入するなど牛だけでなく人にも優しい工夫をしている。また、お客様からも地域の人からも応援されなければ持続可能な経営はできないという考え方から、日々試行錯誤しながら地域やお客様に求められる会社でありたい。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	しぶりたて工房
所要時間	30分程度
受入可能日時	水曜日、12月31日、1月1日は定休日
催行人数	1名～30名
価格	550円
申込先	しぶりたて工房まで電話
申込期限	バターづくり体験は前日までに要予約
内容	バターづくり体験

| 備考 | しぶりたて工房ではスイーツやパン、同じ敷地内にある焼肉レストラン宝亭では肉を購入できる

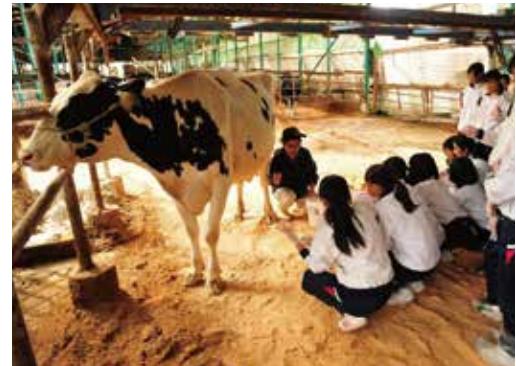
■おすすめの対象



おいしい牛乳と牛肉の背景を知る

森牧場

乳牛約 70 頭・肉牛約 80 頭を育てる牧場。生命の誕生を大切にしており、外から仔牛を買うのではなく、牧場で繁殖を行っている。エサは人間が利用できない小麦の殻や大豆のしづりかすを利用しておらず、とうもろこしも自らの畑で栽培し、貯蔵している。また、地域のライスセンターから仕入れたもみがらを寝床や糞と一緒に発酵させ、堆肥にして家庭菜園や農場で用いている。森牧場では、牛の成長を段階的に見学できるとともに、乳しづり体験などができる。私たちが食べるまで、飼料づくりから牛の世話まで命の成長とともに感じることができる。



SDGs・MLGs との関連性

自ら飼料づくりに関わり、地域と連携した生産資源の仕入れを行うなど、畜産に関わることを包括的に取り組んでいる。人間が利用できない大豆の殻やしづりかすを利用し、牛を育てて、そこで出た糞は食べ物をつくる堆肥を利用するという、資源を有効活用して、持続可能な経営の形が考えられている。また、命を相手にした仕事であり、生命の誕生から出荷まで命の尊さを感じることができる。



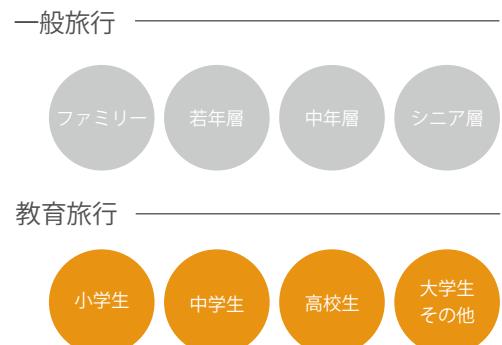
▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	森牧場（高島市今津町岸脇）
所要時間	2~5時間
受入可能日時	※応相談
催行人数	15~20名
価格	おひとり3,000円（税別）
申込先	(公社)びわ湖高島観光協会
申込期限	1ヵ月前まで
内容	牛舎の清掃、エサやり、バター作り 等

| 備考 |

■おすすめの対象



森の豊かさと人と自然の関わりを学ぶ

森林公園 くつきの森

美しい里山が広がる「森林公園くつきの森」。森を維持するための山仕事体験や、森の素材を使った里の手仕事体験など、里山の自然を活かした受入やイベントを実施している。体験をとおして、森に関する知識を学ぶことができます。



SDGs・MLGsとの関連性

くつきの森は、かつて地元の人が炭焼きや採草地などに利用していた面積150ヘクタールの里山林。琵琶湖上流部に位置し、水源の森としての役目も担っている。そんなかつての里山を荒らすことなく未来へつなぐため、な地元の住民有志がNPOをつくって管理し、新しい利用を考えながらがんばっている。NPOが目指す「未来の里山」は、人も生きものも幸せになれるような森。森づくりも、人の想いだけに走らず木や草がもつ再生力を大切にしてやっていく。そして、子どもたちも大人も、企業や町の人たちも、いろんな人にかかわってもらってやっていく。そんな「みんなの森」が夢である。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	森の自然講座、森さんぽ
所要時間	2 時間
受入可能日時	10:00 ~ 12:00
催行人数	15名~20名
価格	550円~1,500円
申込先	NPO 法人麻生里山センター
申込期限	3日前
内容	「森の自然講座」などのイベント クラフト体験(団体)

| 備考 | イベント日時など詳細は HP 参照

■おすすめの対象



琵琶湖のほとりで仲間との思い出づくり

びわ湖青少年の家

目の前に琵琶湖、後ろに比良山系が広がる湖西の高島市高野に位置するびわ湖青少年の家。共同生活をしながら野外活動、スポーツ、レクリエーション、研修などの活動を通じて友情を深め、社会性を身につける機会を提供している。カッターやカヌーなど湖上アクティビティのほか、野外炊事や、若狭塗り箸や勾玉作りなどのクラフト体験もできる。



SDGs・MLGs との関連性

もともと行政が運営を担っていた施設だったが、平成 28 年に施設を手放すことに。その際、子どもたちが自然の中で楽しみながら集団で学びを深める機会を残してあげたいという思いで、現在の運営会社が施設を引き継ぐことになった。目の前に広がる琵琶湖をはじめ雄大な自然の中で子供たちは学校生活の思い出を作ることができる。



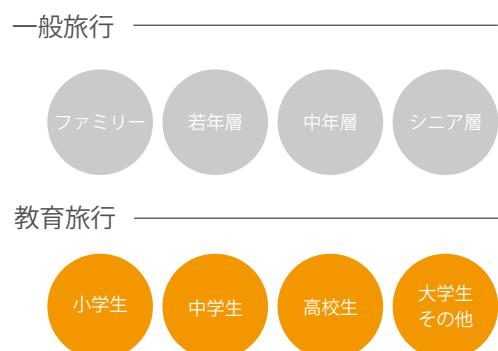
▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	びわ湖青少年の家
所要時間	—
受入可能日時	—
催行人数	2名～150名
価格	5,500円～
申込先	びわ湖青少年の家
申込期限	1ヶ月前
内容	湖上プログラム(4月～10月) 野外炊飯・キャンプファイヤー(通年)

| 備考 |

■おすすめの対象



びわ湖青少年の家

〒520-1121 滋賀県高島市勝野 1523-1

0740-36-1108

<http://biwako-activecenter.com>

工芸品を通じて地元の伝統を感じる

染色工房いふう・蠟燭町キャンドル工房

染色工房いふうでは、染色体験をすることができる。「伝統的染色技法を現代に」をモットーに、色鮮やかで上品な加工を心がけて制作を行っている。手染めの製品は唯一無二である。また、蠟燭町キャンドル工房では、様々な形の蠟を組み合わせて、世界に一つのオリジナルキャンドルをつくることができる。2つの体験施設が位置する高島びれっじは、旧城下町で、町屋が残る町並みも印象的である。



SDGs・MLGsとの関連性

高島びれっじは、地域で油商を営んでいた築150年の旧商家を商工会の有志が手作りで改修し、再生され完成した。今でも、まちの人たちが管理をしながらそのまちなみを保全しており、その歴史を感じることができる。また、染色もキャンドルも唯一無二のものにつくることができ、自分だけの大切な想い出の品となる。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	染色工房いふう・蠟燭町キャンドル工房
所要時間	約60分
受入可能日時	通年
催行人数	1名から50名
価格	キャンドル体験1,200円~、墨流し染1,500円~
申込先	びれっじ1号館
申込期限	前日 ※団体の場合は要事前予約
内容	その他、ハーバリウム体験1,800円~も有り

| 備考 |

■おすすめの対象



びれっじ1号館

〒520-1121 高島市勝野1400 びれっじ1号館

0740-36-1266

<https://village.shiga-saku.net>

発見・冒険・挑戦の自然体験

吹田市立自然の家もくもくの里

今津市街から離れた山中にある「自然の家 もくもくの里」。

ここでは自然観察・カヌ一体験・自然素材のクラフト体験・魚つかみなどの自然を中心とした様々な体験ができる。また宿泊も可能で、宿泊棟での宿泊はもちろん、キャンプサイトでのテント泊も魅力の一つである。「発見・冒険・挑戦」をスローガンとし、全ての方に自然体験の場を提供する自然体験ができる場という理念のもと運営されている。自然のありのままの姿を体験できる施設である。



SDGs・MLGsとの関連性

近年の都市化の流れから自然と触れ合う機会が減少している。ありのままの自然を体験することで身の回りの現象・自然に対する理解を深め、新たな視点から様々な問題を解決できる力を見つけることができる。さらに炊事など身の回りのことを自分達で行うことで自立性やチームワークを育むこともできる。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	施設敷地内
所要時間	1泊2日 / 日帰りも可
受入可能日時	年末年始（12/29-1/3）以外
催行人数	宿泊・日帰り／2~208名
価格	※要確認
申込先	電話
申込期限	宿泊は1週間前 / 日帰りは前日まで
内容	自然観察・テント泊・BBQ・クラフトなど

| 備考 |

■おすすめの対象



琵琶湖を育む豊かな自然を感じるトレイル

NPO 法人高島トレイルクラブ

NPO 法人高島トレイルは、高島トレイルの案内や登山道整備などの事業を行っている。「中央分水嶺・高島トレイル」は豊かな自然と文化を感じるとともに、琵琶湖の水を育む水源林として、保全・活用がされている。自然体験学習の受入も行っており、山の案内や自然観察、整備活動などもすることができる。冬はスノーシューを履いて雪山を体感でき、四季折々の景色を楽しむことができる。



SDGs・MLGsとの関連性

トレッキングは生涯スポーツや青少年の健全育成などに効果的である。高島トレイルに広がるブナの水源林は琵琶湖の水を育む大切な資源である。高島トレイルクラブではそれらの林を健全に守り、登山者が安全に登山ができるような整備活動が行われている。また、地球温暖化で雪が少ないことにより、獣害や生物多様性の変化が生まれており、地球温暖化の影響を学び、感じることができる。



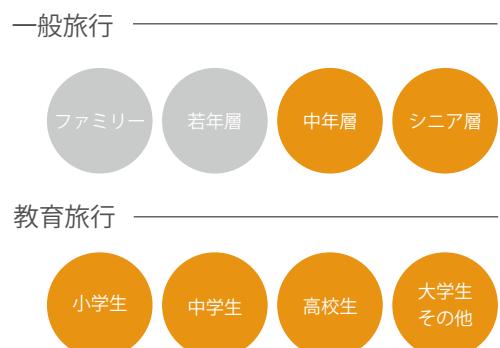
▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	高島市内一帯
所要時間	2~6時間（ルートにより調整可）
受入可能日時	通年
催行人数	1名～（ガイド1名あたり10名様までご案内）
価格	ガイド1名につき20,000円～（季節やルートによる）
申込先	NPO法人高島トレイルクラブ
申込期限	希望日の1週間前まで
内容	高島トレイルでのトレッキング・整備活動

| 備考 | (注意事項) 山に入る際には登山届が必要です。
服装など準備の段階から安全に配慮しながら楽しみましょう。

■おすすめの対象



琵琶湖でリラックスする SUP 体験

ノーススタイル奥琵琶湖

ノーススタイルは、琵琶湖の北部を拠点に、SUP を通じて自然を楽しみながら、リラックスできるひとときを過ごしてほしいという思いから、琵琶湖の上の散歩体験として、SUP(STAND UP PADDLE BOARD)体験を提供している。滋賀県のパワースポットで有名な白鬚神社をはじめ、SUP でまわるツアーの企画もある。琵琶湖の上で季節や時間帯によって移ろう美しい景色を楽しめる。また、年齢や性別を問わず体験できる SUP だが、ここではペットも一緒に体験できる。



SDGs・MLGsとの関連性

自然体験を存分に感じることができる SUP は、琵琶湖が綺麗であることで心がリラックスしたり、程よい運動をすることができ、心も体も健康になれる。また、年齢や性別を問わず多くの人が一緒に楽しめるのも、SUP の特徴である。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	奥琵琶湖マキノグランドパークホテルプライベートビーチ
所要時間	90 分程度
受入可能日時	4月から10月
催行人数	2名～30名
価格	5,000円(+1,000円)
申込先	ノーススタイル奥琵琶湖
申込期限	前日 20 時まで
内容	SUP

| 備考 |

■おすすめの対象



ノーススタイル奥琵琶湖

〒520-1812 高島市マキノ町西浜 763-2

090-3670-5522

<https://northstyle-sup.com>

扇子づくりを通して伝統工芸の魅力を知る

鈴木扇子店

高島扇骨は、高島の伝統品で、その多くは京都で京扇子として販売されている。日本でつくられている竹の扇骨のほとんどが高島でつくられている。高島扇骨は、閉じたときに扇子の先端に向かって収束する形でゆるやかな曲線を描く。鈴木扇子店では、扇子の絵付け体験に加えて、それを扇骨に差し込む仕上げの行程を体験することができる。体験は何歳からでもでき、子供から大人まで楽しむことができる。



SDGs・MLGsとの関連性

海外産の扇骨が多くなっている中、伝統品としての高島扇骨を守り続けている。その歴史は 350 年にも及ぶ。元竹から扇骨まですべての工程を担っており、伝統的な技術を包括的に受け継いでいる。高島扇骨をもっと知ってもらうべく、扇子の販売も行っており、より多くの人に扇子に触れてもらう機会をつくっている。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	店舗(多い時には道の駅などでも)
所要時間	1 時間~
受入可能日時	年中可能
催行人数	1名~30名
価格	800円~
申込先	鈴木扇子店
申込期限	当日も可※団体は要相談
内容	絵付け・扇骨の差し込み体験

| 備考 |

■おすすめの対象



鈴木扇子店

〒520-1212 高島市安曇川町西万木 243

0740-32-0351

<http://www.suzukisensu.com>

野鳥を見て・知つて・楽しめる場所

高島市新旭水鳥観察センター

新旭の琵琶湖に面した場所にある観察施設。ここでは滋賀に生息する野鳥や滋賀に訪れる野鳥を観察することができる。琵琶湖を望む施設には多くの双眼鏡・望遠鏡があり、野鳥を観察する設備が十分に整備されている。観察だけでなく野鳥に関する資料も充実し、野鳥の世界を知るきっかけの場として非常に有意義な施設である。観察場所は施設だけでなく周辺の森林・田畠に足を運び野鳥を観察する取り組みも行われ、高島地域の野鳥を存分に楽しむことができる。



SDGs・MLGsとの関連性

普段肉眼では見えない野鳥の姿や野鳥に関する知識に触れることができ、野鳥観察という新たな世界の入り口となる。また、高島の自然に生息する野鳥のありのままの姿を観察することから、生態系の重要性・自然環境の大切さを認識することができる。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	—
所要時間	1 時間～ 2.5 時間
受入可能日時	火曜日以外・8:00～17:00
催行人数	1名～20名 ※人数が多い場合は要相談
価格	600円(16歳以上)/300円(15歳以下)
申込先	電話かメール
申込期限	前日 17:00まで(水曜日の場合は月曜日)
内容	ガイドウォーク+館内見学、観察

| 備考 |

■おすすめの対象



大自然で思いっきり遊ぶ

ガリバー青少年旅行村

ガリバー青少年旅行村は、5つの国（オランダ、イギリス、ベルギー、フランス、スイス）のコンセプトからなっており、さまざまな種類のアスレチックが楽しめる「強者の国」やローラー滑り台があったり、夏には魚のつかみ取り体験ができたりする「遊戯の国」などがある。「博識の国」の天文台からは星空を観察できる。また、ウォークラリーなどのイベントやクラフト体験、キャンプ場ならではの火おこしやロープワークなどのプログラムも用意されている。オートサイト、コテージ、バンガロー、常設テントなどさまざまなタイプから選んで宿泊することも可能で、日帰りでも宿泊でも楽しめる。



SDGs・MLGsとの関連性

高島の大自然の中で思いっきり遊ぶことができるのがこの施設の魅力。その中で、木などの素材を使ってクラフト体験をしたり、キャンプサイトで薪を使って火を起こしたり、楽しみながら自然に触れることができる。



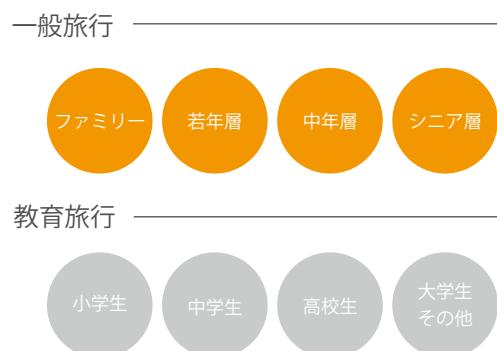
▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	ガリバー青少年旅行村（アトリエ、川など）
所要時間	約1時間
受入可能日時	火曜日以外
催行人数	1名から
価格	500円（魚つかみは700円）
申込先	ガリバー青少年旅行村 受付にて
申込期限	※当日受付
内容	容ネイチャークラフト・魚つかみなど

| 備考 | 4月～11月：ネイチャークラフト / 勾玉づくり / 焼杉 / キーラックづくり
7月～8月：魚つかみ

■おすすめの対象



環境に優しいお米づくりを体験

酒波ファーム

田植え体験（5月）、稲刈り（9月）の体験受入をする近江米農家。米作りに対するこだわりや想いに触れ、土の感触やおいを感じ、田園広がるロケーションで自然を楽しみながら体験することができる。



SDGs・MLGsとの関連性

酒波ファームでは、「化学肥料を使用しない」を基本に農薬も最小限に抑え、水は山の伏流水を使うことで環境に不可の少ない農業をおこなっている。体験の裏にある米作りの過程や機械のこと等に触れて学ぶことができる。

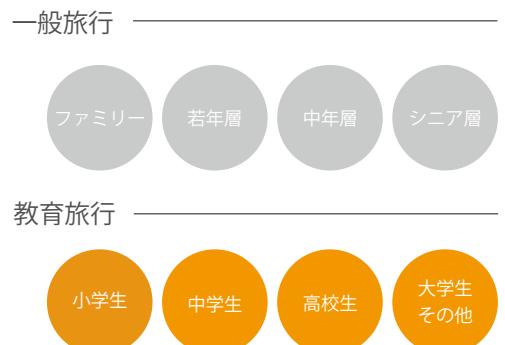


▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	酒波ファーム
所要時間	3~4 時間
受入可能日時	田植え:5月 / 稲刈り:9月
催行人数	田植え:10~100名 / 稲刈り:10~50名
価格	3,000円 / 人※要相談
申込先	(公社)びわ湖高島観光協会
申込期限	田植え:3月末まで / 稲刈り:お盆まで
内容	稲刈り体験・田植え体験

■おすすめの対象



| 備考 |

(公社)びわ湖高島観光協会

〒520-1501 高島市新旭町旭1-10-1

0740-33-7101

biwako@takashima-kanko.jp

Study Program 01

田舎の暮らし体験

おっきん椋川交流館

体験会場の「おっきん椋川交流館」は、現存する木造草葺平屋建の農家住宅が都市住民との交流の拠点として整備された施設。

約140年もの間、椋川を見守ってきた建物は囲炉裏やオクドも再現され、わら細工や豆腐づくりなどの体験ができる。地域の方たちも協力し、かまど焼きごはんの田舎ランチも提供可（要事前予約）

田舎の風景とともに自然に寄り添った暮らしを学ぶことができる。



SDGs・MLGs との関連性

日本の山里での暮らしは、自分たちの手の届く範囲で作り、使うといった目に見えるライフサイクルがある。伝統的な暮らしを学ぶことは、今の私たちの生活を見直すきっかけになるかもしれない。また、地域を訪れることによって、村の人々の生きがいや喜びとなり、地域に活気をもたらすことにもなるため、まちづくりにも関わっている。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	おっきん椋川交流館
所要時間	1.5 時間
受入可能日時	09:00~17:00
催行人数	15名から 30 名
価格	3,000円（税別）
申込先	(公社) びわ湖高島観光協会
申込期限	1週間前まで
内容	藁細工・豆腐作りなど※要相談

| 備考 |

■おすすめの対象



季節の旬を楽しむ様々な果物狩り

農業公園マキノピックランド

季節の果樹狩りを楽しむことができる施設。果樹は滋賀県の環境こだわり農産物に認証されているものもあり、自然と共生した農薬を減らした栽培方法で育てられている。ピックランド内には、地元食材の直売所や滋賀の食材を使ったレストランも併設されており、滋賀の食の恵みを感じることができる。また、メタセコイア並木の道沿いに位置し、その移り行く四季の景色を楽しむこともできる。子どもからシニア層まで幅広く楽しむことができる場所になっている。



SDGs・MLGsとの関連性

果樹栽培では、農薬の回数をできるだけ減らして、安全で美味しい果物をつくるために、その年の状況を見極めながら手入れされている。また、木を選定したときに切り落とした枝を粉碎し、圃場にまいている。果樹狩りができる大きな農場であるが、自然と共生しないと続かないため、環境に配慮した工夫がされている。また、直売所やレストランでは、地産地消で地域の食に触れることができる。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	マキノピックランド各果樹園
所要時間	30分～1時間
受入可能日時	09:00～16:00(水曜日をのぞく)
催行人数	1名から100名まで
価格	小学生900円～・中学生以上1,300円～
申込先	マキノピックランド事務所 果樹園受付窓口
申込期限	当日も可(りんご狩りは15:00まで)
内容	季節の果物狩り

■おすすめの対象



| 備考 | 5月下旬～6月中旬：さくらんぼ狩り / 6月中旬～8月末：ブルーベリー狩り /
8月初旬～9月下旬：ぶどう狩り / 9月中旬～10月下旬：栗拾い /
9月下旬～10月中旬：さつまいも堀り / 10月上旬～11月中旬：りんご狩り

自然に囲まれたアウトドアクティビティ

マキノ高原

小中学生の教育旅行を始め、年配の方向けのグランドゴルフまで幅広い年齢層のお客様から支持されるマキノ高原。最近では、ソロキャンプを楽しむ人も増えている。シーズンごとに四季折々の魅力があり、特に冬季のスキー場は長年愛されている。子ども向けの雪そりやスキーが苦手な人も楽しめるスノーシュー・トレッキングなど、アクティビティも非常に充実している。また、森林浴や天然温泉、近くには民宿村もあり、日頃の疲れを自然の力で癒すことができる。



SDGs・MLGsとの関連性

教育旅行はもちろんのこと、一般旅行に向けても様々なアクティビティを通して、環境学習を展開。かつてスキー場のゲレンデとして使われた土地を再び里山に返すために、昆虫が集まるクヌギやナラなどの植林活動をする「20年後の森を作ろうプロジェクト」を行なっている。健康向けの活動も積極的に行なっていて、森林浴を始め、バーデゾーンと呼ばれる水着着用温泉施設でのダイエット・筋力アップにも力を入れている。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所(コース)	マキノ高原 (調子ヶ滝コース)
所要時間	約 2 時間
受入可能日時	冬季 (例年 12 月下旬～2 月下旬)
催行人数	1名 10名まで
価格	ガイド 15,000 円 / スノーシューレンタル 2,000 円
申込先	マキノ高原管理事務所
申込期限	3 日前まで
内容	雪山散策

| 備考 | ストックレンタル : 500円 ※ウェアや靴のレンタルはなし。

■おすすめの対象



広大な自然で食と動物に触れる みなくちファーム

年間で 100 種類近くの野菜と原木椎茸を栽培し、お客様の声に寄り添っている農家さん。野菜だけでなく米、ハーブ、エディブルフラーなど多種多様な食材が、高島市マキノ町の自然の中で栽培されていて、県外のレストランや近くの直売所に出荷している。地域で古くから行われていたという原木椎茸は、通常より長い年月をかけ、風味豊かな椎茸になっている。また3頭の馬とふれあえる観光農園も展開している。



SDGs・MLGs との関連性

地場産業として椎茸の原木栽培が昔から盛んだったという地域。高齢化、農家数の減少が進む中、獣害対策や森林保全のためにも近くのクヌギの木を自伐して椎茸の原木栽培を続けている。また、植林活動や田植えイベントによって自然と人の関わりもつくっている。馬と野菜・椎茸の栽培が地域の中で繋がりあっている。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	みなくちファーム
所要時間	2~5時間（要相談）
受入可能日時	09:00~17:00
催行人数	15名から50名
価格	おひとり3,000円（税別）
申込先	(公社)びわ湖高島観光協会
申込期限	1週間前まで
内容	野菜収穫体験・植付け、馬とふれあい・飼育作業等

| 備考 |

■おすすめの対象



(公社) びわ湖高島観光協会

〒520-1501 滋賀県高島市新旭町旭1-10-1

0740-33-7101

<https://takashima-kanko.jp/>

Study Program 05

クルーズで琵琶湖の環境学習

琵琶湖汽船

伝統とパワースポットの島であり、日本遺産に指定されている竹生島までクルーズを楽しむことができる琵琶湖汽船。船上では、デッキに出ることも可能であり、琵琶湖の気持ちの良い風に当たりながら竹生島までのクルーズを楽しむことができる。また、「Megumi」という船では、船上で水質調査などの実習ができる構造となっているため、船上で琵琶湖の環境について学ぶことができ、遠足や修学旅行での利用など学校団体へ向けた環境学習を提案、実施されている。



SDGs・MLGsとの関連性

クルーズで訪れることができる竹生島では、近年カワウのフンによってタブノキが枯れる被害が増加しているため、タブノキを植樹を通して再生活動を行なっている。また、「Megumi」はバイオディーゼル対応機関、太陽光発電、風力発電システムの搭載による二酸化炭素の排出量の抑制や船で水質調査などの実習もできるため環境学習体験を行うこともできる。



▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所(コース)	今津港(→竹生島港)
所要時間	片道約 30 分
受入可能日時	—
催行人数	1名から
価格	大人 2,700 円 / 学生 2,200 円 / 小学生 1,400 円
申込先	オンライン予約
申込期限	要確認
内容	竹生島クルーズ

| 備考 | 今津港→竹生島→長浜港のコースもあり。

詳細は公式 HP を確認。

■おすすめの対象



琵琶湖汽船(株) 今津営業所

〒520-1621 高島市今津町今津 30



-



<https://www.biwakokisen.co.jp>

キャンプで夏の思い出づくり

家族旅行村ビラデスト今津

標高 550m から琵琶湖を眺められるキャンプ場。キャンプとコテージの宿泊タイプがある。キャンプ場の開村期間は 4 月から 11 月。場内にはカキツバタが群生する平池や古道近江坂に至る神秘的なスギ林などがあり、四季折々の豊かな自然が楽しめる。最近では標高 550m のおかに設置した空中ブランコが、琵琶湖を大迫力で楽しめると人気になっている。また、7 月から 8 月には、カブトムシを間近で見ることができるイベントを開催している。

お子様連れの家族の夏休みにはぴったりだ。



SDGs・MLGs との関連性

森林セラピーロードと呼ばれる、場内の自然スポットをぐるりと巡れる歩道を整備している。片道は 2.8km で約 90 分で回ることができ、神秘的な自然の中でリフレッシュすることができる。また、カブトムシの展示スペースは、毎年職員の人たちによって組み立てられており、外に逃げないよう外の生態系を守りながら、カブトムシを管理している。

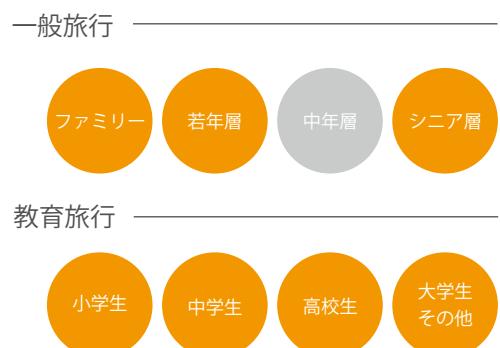


▲関連する Goals

■アクティビティ概要

場所	家族旅行村ビラデスト今津 パターゴルフ場横
所要時間	30 分～1 時間
受入可能日時	10:00～15:00(7 月～8 月)
催行人数	3 家族まで
価格	500 円(3 歳以下無料) 別途入村料: 300 円
申込先	家族旅行村ビラデスト今津
申込期限	随時
内容	昆虫展とカブトムシの里

■おすすめの対象



| 備考 | プチホテル「森の交流館」、ファミリーコテージ、合宿棟「みのりの館」、オートキャンプ場など宿泊施設のタイプがたくさん揃っている。
バーベキュー場やレストランなど日帰りでの利用も可能。

家族旅行村ビラデスト今津

〒520-1601 滋賀県高島市今津町深清水 2405-1

0740-22-6868

info@villagedest.com